

発表項目 (行事名)	「世界自然遺産・知床の日」の取組について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>1月30日は「世界自然遺産・知床の日」です。知床の貴重な自然を将来の世代へ引き継ぐため、改めてその価値を見つめ直す日として平成28年3月に道が決めました。第4回目の「知床の日」を迎えるにあたり、次のとおり普及啓発に向けた取組を実施しますのでお知らせします。</p> <p>1 道民カレッジ連携講座 世界自然遺産・知床の日記念行事 「しれとこ大百科」の開催 ・令和2年(2020年)1月30日(木)14時30分～ホテルライフオート札幌(17階 多目的ホール「サラ」) ・「未来へつなぐ!北国のいきもの守りたい賞」表彰式・記念撮影、受賞者に活動発表をしていただく予定です。 ・知床の景観や豊かな自然を語るうえで欠かせない植物とその特徴について講演していただく予定です。 ※参加には事前の申込みが必要です。詳細は別紙をご覧ください。 また、関連行事として、世界自然遺産・知床の日「第2回しれとこ食の宴」も開催されます。</p> <p>2 その他事業の実施 ○地域の主な取組(オホーツク総合振興局・根室振興局) ・小学校における知床の日紹介/管内の協力校(1/30) ・知床流氷フェス2020 PR展示/国設知床野営場(1/30～2/29) ・スタンプラリー/対象5施設(1/30～3/22) (経理:知床世界遺産センター・知床自然センター・流氷フェス会場、黒白:黒白ビシターセンター・ギャラリーシガラド) ・ロビーパネル展/オホーツク総合振興局・根室振興局(1/24～1/31) ○道との包括連携協定締結企業等による「知床の日」PR ・三省堂書店知床ブックフェア/三省堂書店札幌店(1月下旬から2月上旬) ・デジタルサイネージによる知床の映像放映/日本報知通信社(1月下旬から2月11日) ○知床世界自然遺産パネル展/道庁本庁舎1階ロビー(1/30～1/31)</p>		
参考	<p>■「世界自然遺産・知床の日」(平成28年3月知事決定) 知床は、流氷の影響を受けた海と陸の生態系の豊かなつながりが高く評価されて世界自然遺産に登録されました(平成17年)。「世界自然遺産・知床の日」は、この生態系を支える流氷にちなみ、遺産登録年に知床に流氷が接岸した初日の1月30日としました。</p>		
報道(取材)に 当たってのお願い	道民の皆様幅広くお知らせし、ご参加いただけるよう、積極的な報道についてよろしくお願ひします。		
他のクラブ との関係	同時配付 同時レク	(場所) オホーツク総合振興局、根室振興局	
担当 (連絡先)	環境生活部環境局生物多様性保全課自然公園グループ(担当者:片原) TEL ダイヤルイン 011-204-5204		



道民カレッジ連携講座

## 世界自然遺産・知床の日記念行事

# しれとこ大百科

**日時** 令和2年1月30日(木) 14:30~16:30

**場所** ホテルライフオーブ札幌 17階 スカイホール「サラ」

**参加無料**  
(要申込)

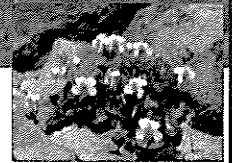
※道民カレッジ単位認定をご希望の方は、  
道民カレッジ手帳をご持参ください。

### プログラム

●表彰式・記念撮影 14:35~14:55  
「未来へつなぐ!北国のいきもの守りたい賞」

●受賞者活動発表 15:00~15:20

●講演「知床の植物」 15:25~16:25  
~オホーツクに突き出た小宇宙 植物が織りなす多様性ワールド~  
講師:斜里町立知床博物館 学芸員 内田 暁友 氏



シレトコスミレ



参加申込・お問合わせ先 北海道環境生活部環境局 生物多様性保全課

Tel: 011-231-4111 (内線) 24-357、398

E-mail: kansei.shizen1@pref.hokkaido.lg.jp



お申込みQRコード

※ 定員になり次第締め切らせていただきます。(先着100名)

### 【関連行事】世界自然遺産・知床の日「第2回しれとこ食の宴」

・日時: 令和2年1月30日(木) 18:30~20:30  
・場所: ホテルライフオーブ札幌 2階ライフオーブホール  
・金額: お一人様6,000円 事前予約が必要です  
(締切 1月23日(木) 定員200名)

「しれとこ食の宴」のみの参加も可能です

~知床羅臼・斜里の食をご堪能ください~

※お料理は、ビュッフェ形式・飲み放題付、知床物産品販売

ご来場者様全員にお土産付

問合わせ先 ホテルライフオーブ札幌 Tel: 011-512-1632

(札幌市中央区南10条西1丁目)

共催: 北海道立生涯学習推進センター・(公財)北海道生涯学習協会・羅臼町・羅臼町教育委員会・斜里町・  
斜里町教育委員会・公立学校共済組合札幌宿泊所(ホテルライフオーブ札幌)

# 未来へつなぐ！北国のいきもの守りたい賞 受賞者紹介

「未来へつなぐ！北国のいきもの守りたい賞」とは、道内で生物多様性の保全等に関し、優れた活動・模範的な活動を行う企業、団体等を表彰するものです。

## 株式会社北海道アルバイト情報社

### HAJ新十津川の森「ほある」

環境活動の柱として、北海道の木を使うことによって健全な森づくりのお手伝いをする「木づかい運動」を推進し、その実践の場として2013年5月に社有林として新十津川町総進の43.3haの山林を取得。社員有志が設置した散策路を活用したイベントや生物調査を行い、グループ社員及びステーキホルダーが、たくさんの生物と共存しながら、健全な森づくりを考え・実践する場として活用し続けています。



## 北海道コカ・コーラボトリング株式会社

### 北海道e-水プロジェクト 及び白旗山都市環境林もりづくり

「北海道の豊かな水環境や森は、北海道のすべての産業や多様な生態系を支える世界的にも貴重な財産であり、次世代に健全な形で引き継がなければならないもの」という理念のもと、製造している飲料製品の売り上げの一部を財源とした「北海道e-水プロジェクト」(北海道環境財団、北海道との共催)を実施し、全道各地で取り組まれる生物の多様性保全を含む水環境の保全につながる活動を支援しています。

また、札幌工場の水源としている白旗山の森づくりや環境教育を行っています。



## 認定NPO法人カラカネイトンボを守る会あいあい自然ネットワーク

### 未来につなげる 篠路福移湿原・茨戸川地域の自然保護活動

希少種のカラカネイトンボが生息する札幌市内に残る唯一の湿原の篠路福移湿原と茨戸川地域の生態系を守る活動を行っています。

- ①ナショナル・トラスト運動(一坪買取基金による土地取得運動)を通じた篠路福移湿原の自然環境保護。
- ②会員や地域住民が参加する湿原観察、ピオトープによる生物多様性の維持、ホタルの保護等。
- ③雨水調整池の環境整備を20年以上継続し、高校生によるトンボの生息調査を通じて自然環境の時系列的変化を裏付け。
- ④湿原性植物の種の採集・播種・育成を通じた湿原の多様性の維持。



## NPO法人環境把握推進ネットワークPEG

### 釧路湿原域に生息する 野生生物の保全活動及び外来生物の防除活動

釧路湿原を代表するキタサンショウウオなどの希少生物の保護・保全を目的とした調査研究を行政、研究者、民間企業と連携して実施しています。

また、釧路湿原域に侵入定着した特定外来生物ウチダザリガニの防除活動や効果的な防除方法の確立に向けた調査研究などを行っています。

その他、これまでの活動の成果をより広く還元することや、希少生物の保全対策や外来生物の防除対策の課題及び問題点などについて広く普及啓発することを目的として、行政や関係団体、地域住民などを対象とした環境教育活動に取り組んでいます。

